



Active

つばの無い帽子は室内でかぶっていても違和感がなく、レストランや観劇などでも大活躍。夏は綿や麻など通気性がよく、汗を吸収する素材がおすすめ。

タオル素材の帽子は汗を吸うため、運動に最適。温泉に入るときやナイトキャップとして使ってもいいですね。明るい色の帽子をかぶると元気になれる。



Fashionable

素材や柄によって、表情を変えるかぶるだけのバンダナ帽子。アロハ柄やチェックなどでファッションに遊び心をプラス。レースやオーガニックなどの素材を選べると、エレガントな印象に。



## ファッション別 帽子コーディネート

自分の帽子にひと工夫した後は、もっとオシャレに夏を楽しむため、帽子を新調するのも素敵。ここではお出かけのシーンに合わせた、山崎さんによるスタイル別の帽子スタイルをご提案します。



Casual

お買い物やお部屋など、日常的にかぶる帽子は、綿100%の柔らかな素材がおすすめ。頭をすっぽりと包み込むようにかぶると元気な印象になり、緑を折り返すと内側の色が帽子のアクセントになります。

**山崎仁美さん**  
 乳がんの治療中、可愛くて使用感の良い帽子を探すのに苦労した経験から、友人のためにお洒落で肌に優しい素材を使った帽子を作ることを決意。以来、インターネットで、治療で髪の毛のボリュームが変わっても対応できるような、オーダーメイドの帽子を制作している。価格は3,000円～4,000円が中心。紹介の帽子は2,415円～。

ハンドメイドハット  
<http://www.netstyle.org/hat/>



## フリースタイルなファッションコーディネート 帽子で楽しむ 夏ファッション

日差しを遮る夏のアイテムとしてだけではなく、ファッションに欠かせないのが帽子。その帽子をお洒落に着こなしてみませんか？今回はご自身も7年前に乳がんの手術を受けた帽子デザイナーの山崎仁美さんに、帽子のコーディネートアドバイスをいただきます。



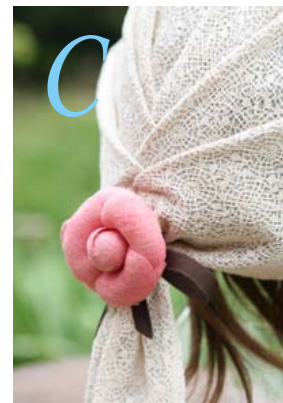
B

毛量が少ない方は、帽子の下に下地帽子をかぶると汗が落ちてこず、暑い

下地帽子とつけ毛を  
上手に活用

スポーツやハイキングなど、アウトドアで過ごすときに便利なサンバイザー。タオルや綿素材の帽子と組み合わせると汗を吸収し、日差しを避けることができるため、頭頂部の毛量が気になる方にもおすすめです。カフェなどに立ち寄ったときはサンバイザーを取るだけで室内帽子に早変わり。「サンバイザーの後ろがマジックテープになっていると、脱着が簡単です」と山崎さん。紫外線対策とお洒落を両立させると、外出もより楽しくなりそうです。

サンバイザーと帽子を  
組み合わせると



C

いつもの帽子に  
工夫してみましよう

夏も快適に過ごせます。また下地帽子につけ毛を貼り付けてみてもOK。「帽子の前や横にひと房つけ毛があるだけでお顔の印象が変わりますし、夏はウィッグよりも涼しいのでおすすめです」。お仕事されている方は、通勤中に1枚、お仕事中に1枚と、交互にかぶると、汗でべたつかずより快適に過ごせます。